

〔No.26〕 スチール・ベルト式無段変速機（CVT）に関する記述として、**不適切なものは次のうちどれか。**

- (1) プライマリ・プーリ及びセカンダリ・プーリは、共に同一傾斜面を持つ固定シーブと可動シーブが対向配置され、可動シーブの背面に油圧室が設けてある。
- (2) ライン・プレッシャ制御では、エンジン回転速度、スロットル開度などの信号をもとに ECU がセカンダリ・バルブを作動させ、トルクの伝達に必要なライン・プレッシャを発生させている。
- (3) 変速制御では、エンジン回転速度、スロットル開度、入出力回転速度などの信号をもとに ECU がプライマリ・バルブを作動させて、プライマリ・プレッシャを制御して変速を行う。
- (4) プライマリ・プーリの油圧室の受圧面積は、セカンダリ・プーリの油圧室の受圧面積より小さいため、ライン・プレッシャより小さな圧力のプライマリ・プレッシャで溝幅を制御することができる。